東京薬科大学新聞 No.150

THE TOKYO YAKKADAIGAKU SHIMBUN

11月号　©1988　東京薬科大学新聞会

発行所
東京薬科大学新聞会
責任者　嶋村　信孝

今号の内容

第一面……部室棟にコンピューターとコピー機導入
体育祭行われる
第二面……50万円の行方は？
豊田バス
部室棟増設へ　など

部室棟にOA化の波

コンピューターとコピー機設置される

十月から、部室棟に、コンピューター室と、コピー機一台が増設された。

コンピューター室は、一階と三階に置かれ、学生の管理によるコンピューター室としては、他大学に例を見ないものである。

またコピー機は部室棟一階の印刷室に、生協の協力によって設置された。

これによって部室棟の設備が充実し、より機能的になり、活気的な一歩を踏み出した。いずれにせよ、このような施設を生かすためには、学生の今後の活用が期待される。

☆　☆

☆コンピューター

部室棟にコンピューター室が開設された。NECのPC9801VX21とRA2が一階入口右側に、VX21一台が三階に設置され、プリンターも一階と三階に一台づつそろえてある。

このコンピューターは、大学側から百二十四万円の予算を借用して購入したもので、学生がコンピューターに慣れ、四年生になって研究室で困らないように、このような形で設置することとなった。

コンピューターや部室のカギ、マニュアルなどは全て執行委員会で管理され、執行で許可を得ればだれでも使用できる。

ワープロソフト（一太郎）も貸し出してくれるので、クラブ名簿の作成や、手紙、レポートなど、または自分でプログラムを組んでゲームの作成など、何にでも利用できる。（但し、ゲームに関しては、ただ今検討中とのこと）

学生自治会の管理するコンピューターということでは、他大学の例を見ないので、規約はまだ草案の段階だが、次の学生大会で決める予定である。

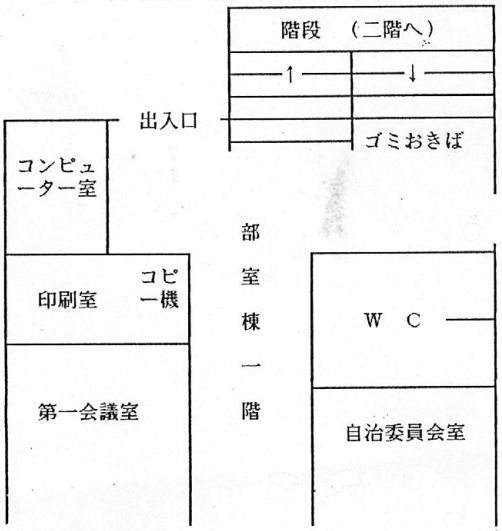
ソフトについては、前記のワープロソフト以外は個人持ち込みが原則である。但し、周辺機器同様、使用状況をみてそろえていくようだ。

なお、これだけの貴重品が入ると気になってくる防犯対策だが、カギの管理は執行委員会で厳しく行い、窓も強化する事になっている。

今後の課題としては、ほこり対策がある。もともと、一階のコンピューター室は物置だったところで、掃除したら今でも結構ほこりがひどい。コンピューターは、ほこりに弱い精密機械。現在ファンをつけているが、さらに空調を整える必要があるだろう。

日頃パソコンに親しむ機会のない薬大生にとっては大いに歓迎すべきことではないだろうか。

☆　☆



☆コピー機

今回、生協の協力により、部室棟一階の印刷室にコピー機が一台設置され、十月三日から一般に開放されている。

今まで、コピーをしたいときには、生協の談話室まで行かなければならなかったが、部室棟に設置されたことによって、部室棟でコピーの用事が生じたとき、わざわざ生協まで行かなくてもすむ。また、試験中の混雑も少しは解消されるだろう。

このコピー機は最新型で、普通にコピーするだけなら談話室にあるコピー機と大差はないが、これには差し込み機能がついており、両面コピーをすることも可能である。また、拡大縮小に関しても、ある程度まで自分のしたい大きさにすることができ、こまやかなコピーを望む場合は、利用価値が増大するだろう。

使用法としては談話室にあるものと全く同じで、生協のコピーカードによって取り扱うことになる。また、コピー機使用中に紙が無くなった場合には、印刷室の向かいにある自治委員会室まで申し出るようになっている。

体育祭開催

十月二十一日（金）体育祭が、晴天のもと行われた。

参加したのは、研究室十九室、体育会二十四部、学術五部、文化七部、同好会二部で、これらがAからFの六チームに分けられ競技が行われた。

主な種目と順位は次のとおりである。

総合◇優勝　Eチーム（剣道・卓球男・硬庭女・ギター・漢研・二衛生・薬植・臨床生化）一七九〇点。二位　Cチーム（ラグビー・野球・バレー男・バドミ女・ハルモ・植研・アーチェリー・二生薬・薬品物化）一六四五点。三位　Aチーム（陸上・ゴルフ男・ワンゲル女・軟庭女・映画・旅・二品化・一薬剤・一生薬・薬工）一六二〇点。四位　Bチーム。五位　Fチーム。六位　Dチーム。

スウェーデンリレー◇（男子）優勝　陸上　二分二十秒一二。二位　サッカー　二分二十三秒一七。三位　ラグビー　二分二十四秒八八。四位　二衛生。五位　野球。六位　バスケ（女子）優勝　陸上　一分三十七秒七二。二位　硬庭　一分四十二秒一九。三位　バスケ　一分四十二秒二五。四位　バドミントン。五位　バレー。六位　スキー。

チーム対抗リレー◇優勝　Aチーム。二位　Cチーム。三位　Bチーム。

研究室対抗リレー◇一位　第一レース（男）一薬剤。第二レース（男）一生薬。第三レース（男）二衛生。第四レース（女）薬品物化。第五レース（女）二生薬。第六レース（混合）臨床薬理。

——コーヒーブレイク——

映画「プリンセス ブライド ストーリー」

「夢見る少女達に贈る愛伝文句の通りの映画である。私が映画館に足を踏み入れたとき、中はほとんど年配の女性と子供たちばかりだった。

ストーリーは単純明快。病気にかかりベットでおとなしくしている少年のもとに、おじいさん（ビーター・フォーク）が一冊の本を持ってやってくる。見舞いとして、その本を孫に読んで聞かせてあげようとの心積もりだ。初めは気乗り薄の少年もおじいさんにつきあうことにする。おじいさんは、その本「プリンセス・ブライド」をゆっくりと読み始める。ここからスクリーンは童話の世界になる。

童話の筋は、昔々フローリン王国にバターカップという美しい娘が住んでいた。彼女はハンサムの馬丁ウェスリーと恋に落ち永遠の愛を誓い合う。ところがウェスリーは旅に出かけ消息不明となる。彼の死の噂を聞き、生きる望みを失って、バターカップは、ハンバーディング王子の求愛をうける。そんな彼女がある日誘拐された。しかし謎の黒覆面の剣士が彼女を助ける。これがウェスリーであった。彼と彼女は再び愛を確かめ合い、二人を引き裂こうとするハンバーディング王子の妨害を乗り越え、そして結ばれる。という、まことに非現実的な夢としかいいようのないものである。しかし、この非現実さが半端でなくて素晴らしい。また、英語がとても分かり易いのも、ほとんど字幕が必要ない。おそらくアメリカで子供向けに作られた為と思われる。

だが、なにより素晴らしいのはおじいさんと少年のやりとりの場面が所々、童話の世界のスクリーンの間にあることだ。その場面があらわれると、ふと現実に戻る。少年の素朴な疑問に対するおじいさんの優しい応対に暖かみが感じられて、ほのぼのしてしまう。

一見の価値があると思います。

薬味

◆今年の秋は、全国的に異常気象で、ある所では桜が狂い咲きしたり、また、米の不作、野菜も、例年より、価格が上がっている。そして、この前までの梅雨を思わせるような、長い秋雨のため、紅葉もあまり期待できないようえである。

◆「国際化」という言葉を巷で頻繁に耳にするようになってから久しいが国際化時代を反映してか、英会話学校が急増しており、東京都内だけでも、その数は一万校にものぼるといわれている。◆その新規参入組は、経営の多角化を目指す不況の金属業界や、文化的なイメージづくりを狙う酒造会社など、英会話とはなかなか結びつかないような、イメージの会社や、航空会社、予備校、語学書出版会社など。

一方、これら大企業に対抗する中小の英会話学校は、授業に英語劇を取り入れたり、成績優秀者に米大学への留学をプレゼントしたりと、生徒集めに躍起になっている。そして、これら英会話学校の中には、ソフトドリンクを無料で飲めるスタンドを設けたり、学生街に新しく教室を開校し、学生市場を開拓する学校、企業研修で語学教育へ手を広げる学校など、あの手この手で市場獲得戦での生き残りをかけているのである。◆しかし、その一方で、国民生活センターに寄せられた英会話学校をめぐるトラブルも、昨年と比較し、ほぼ倍増しているらしい。◆この秋は、ちょっと国際人気どりで、お気に入りの外国小説のペーパバックでも読んでみてはいかがであろうか。

（RGVIT）

予算五十万円の行方は？

――特別予算の使途未だ決まらず

今年度前期学生大会にて執行委員会の予算が五十万円削減されたのをご存じだろうか。その五十万円の使途は現在でも一部しか決定していない。この予算は我々の自治会費からでている。この五十万の行方にもっと注目すべきではないか。

※　※

去る七月六日に行われた学生大会で、執行委員会が前執行部のミスにより執行委員会から五十万円の予算が特別施設予算として学生のためになるものを買うために削減された。これは予算委員会に準ずる委員会でこの使い道を決定するということも学生大会にて決定された。現在、その予算は自治委員会の方で通帳を、執行委員会の方で印鑑をそれぞれ保管し、共同管理という形をとっている。

ところが執行委員長より各部門長、各委員会の委員長（予算委員会のメンバー）に個々に話を通し、承認を得て、コンピューター室用の備品を購入することになった。

購入してものは以下の通りである。

●プリンター　EPSON VP1000PC　十一万八千円

●テーブルタップ　六百五十円

●プリンターケーブル　四千五百円

以上が十月十九日までに購入され現在すでにコンピューター室で使用されている。

だが、残金三十七万六千九百四十一円（四十一円は利息）の予算の使い道がまるで決まっていない状態にある。この残金については、各部門長、各委員長にて検討しているが、学生全員が利用できるものを考えている段階である。一部では、さらにコンピューター室の完備などに使うという意見も出ている。

何故予算を決定する予算委員会が早急に行われなかったのだろうか。一つは当初、自治委員会ではこの五十万円を使ってコンピューターを購入するつもりであった。しかし、大学側からコンピューターの予算が出ただめ、この案は廃案となり、これに変わる案がでなかった。それに、予算委員会のメンバーと自治委員会、執行委員会の双方の都合が折りあわなかったということもある。しかし、この五十万円という予算に関して、一部の人しか関心をもっていないという状態にあり、早急に予算を決める必要はないという安易な雰囲気があって、それも予算が決定しない原因ではなかったか。

予算を予算委員会に準ずる委員会で決定するとはいえ、学生側からも関心のあるところを見せなければならないのではないだろうか。五十万円といえば決して少ない額ではない。もっと学生が関心をもってこの予算の行方を見届ける必要があるように思う。

豊田バス問題

――「四十分の谷間」――

九月十四日から前期テストが始まり、以降テスト期間中、豊田バスでは異常な混雑が起こった。十二時少し過ぎた時点ですでに列が出来ており、バスの出る十二時三十分近くには長蛇の列となっている。もちろん、一台のバスに全員乗ることができず、残された人達は次の十二時五十分のバスを待つことになる。

さらにひどいときには、テストの終わる前の十一時五十分のバスですら、長い列が発生しており、乗れない人達がいる。なんと、その人達は次のバスまで四十分間、待たされる羽目になる。

何故、こんな事態が起こるのだろうか。ここで豊田バスの時刻表を見てもらいたい。先刻にも書いた通り、十一時五十分と十二時三十分のバスの間には四十分の谷間が存在する。そしてテストの終わる時刻が十二時。こうして見ると、十二時三十分のバスに学生が殺到するのも道理である。十二時三十分のバスに乗りそこねた人達はテストを早めに切り上げて、それより前のバスに乗ろうとし、今度は十一時五十分のバスが混雑してしまうことになる。

普段は特に支障を来たすこともないのだが、今回の様な場合、明らかに不便な「四十分の谷間」である。せめて試験中だけでも、例えば十二時十分にもう一本、バスを増やすことは出来ないのだろうか。学校側がこの事態を把握し、適切な処置をとる事を期待したい。

	豊田駅発	東薬大発
11	10　30	00　20　50
12	00　40	30　50
13	00　20　40	10　30　50

編集後記

＆もうすぐ薬祭、体も疲れているが、目標売り上げ二十万円目指して身を粉にして働くとするか。アス研では、フランクフルト、チョコバナナ、水飴を売ります。どんどん買いにきてください。（麹）

☆対に、前期の成績が出た餅論、二６単位落トちタのデ、警告者ニなったガ、新聞会デは金メダルは取レなカッタ”クうネるアそブ〆キんメだル！”（Ｒじいブイ－Γ）♀干％今回の新聞の発行が遅れたのは僕が風邪ひいて四日間も熱でうなされていたせいです。皆さん風邪には気を付けましょう。（ＣＩＭＡ）

☆んとねー、成績票見たら一つ落としてたの。悲しむ間もなくレポート提出。で来週は英語のテスト。世の遊べる大学生がうらやましーよー。☆（素子）

★んとねー、成績票見たら三つ落としてたの。悲しむ間もなく警告書が、家に送られてきたの。で今週は、実習テストの発表。世の遊べる大学生がうらめしーよー。★（味の素子）

◎最近は、目の前が☆☆☆でいっぱい。だから、こんなときでも太陽の日差しが刺すようにいたいのです。ところでパリーグは、近鉄の優勝で終わったみたいでよかったよかった。（編集後記にはもっとマシなことをかきましょう）

教育三号棟建設始まる

八月末、ようやく教育三号棟の建設工事が始まった。完成は、建設の許可が予定通りおりなかったり、住民への説明などもあって大幅に遅れ、来年の夏の予定である。

前々号で掲載した、机についての先生方と学生自治会の代表三名が、設置予定のものと同型の机を使用している中央大学へ視察をした。そこで実際、机に座ってみて検討し、いくつか学生側の希望を大学の方へ伝えた。

また、新校舎建設に伴って予定されていた語学の十クラス編成は、来年度はできないことになりそうだ。

ところで、学生に切実な問題の一つは、工事中の騒音問題である。工事期間の最初のポイントであった前期試験中は騒がしく、試験場が工事現場に近い所だった学生達にとっては、かなり気になったようである。工事中は、このような点も含めて学生生活に支障がないように大学に配慮してもらいたい。

また、工事に伴い、大型トラックなどが頻繁に学内に出入りするので、事故などがないように、学生も十分気をつけて、工事に協力してもらいたい。

部室棟増設実現へ!!

以前から問題になっていた部室棟の増設がついに実現されることになった。

詳しい経過ははっきりしていないが、「先月末、大学側から学生側に、「学生側ではどのような部室棟を増設したいか教えてほしい」と要請があった。それを受けて学生自治会では、この増設のきっかけでもあるジャズ研の代表者などから希望を聞き、大まかな設計図を作成し提出。今後、学生側と大学側との間で細かく検討していく予定である。

江本孟紀講演会

日時　１１月６日
午後１時３０分より
場所　１１１講義室

おんがくさい

A－JARI

１１月３日（祝）
東京薬科大学
記念体育館
開場　16：30
開演　17：00
チケット
学内
¥1，300

今年の音楽祭は「Ａ－ＪＡＲＩ」です。Ａ－ＪＡＲＩは、あのテレビドラマ『セーラー服反逆同盟』の主題歌などを歌った「東洋一のジャリ・バンド」で、これからが楽しみなバンドです。

Ａ－ＪＡＲＩのメンバーはＶＯＣＡＬ…本田美奈、ＧＵＴＡＲ…鎌尾英一、ＢＡＳＳ…太田学、ＫＥＹＢＯＡＲＤＳ　ＰＥＲＣＵＳＳＩＯＮＳ…伊藤信雄、ＫＥＹＢＯＡＲＤＳ…小泉田稔、ＤＲＵＭＳ…桑野淳一です。

なお、今年はＡ－ＪＡＲＩだけでなくＯＰＥＮＩＮＧ　ＡＲＴＩＳＴとして『ｔｈｅ　Ｓｈａｍｒｏｃｋ』も来ます。

ＬＩＶＥの場所は例年同様、東京薬科大学記念体育館で、ＯＰＥＮが午後四時三十分、ＳＴＡＲＴが午後五時です。

チケットは学内１３００円で、大変お安いので、皆様ぜひぜひお買い求め下さい。